



ハンズフリーロード



手を触れずに出入りできるトイレブースドアシステム

ドアや錠前に触れることなく、個室に出入りが可能なトイレブースドアシステムです。公共トイレにおいて、日ごろ不特定多数の人が触れる扉や錠前には多くの細菌やウイルスが付着している恐れがあります。

接触感染する可能性のある扉開閉や施錠の動作を足踏みペダル式にすることで、感染リスク低減や衛生面の向上をサポートします。

衛生面が気になるこんなところに…

- 病院や福祉施設の職員用トイレ
- 工場 • オフィス • 商業施設 他



No.1690FH操作時



No.1690FL操作時

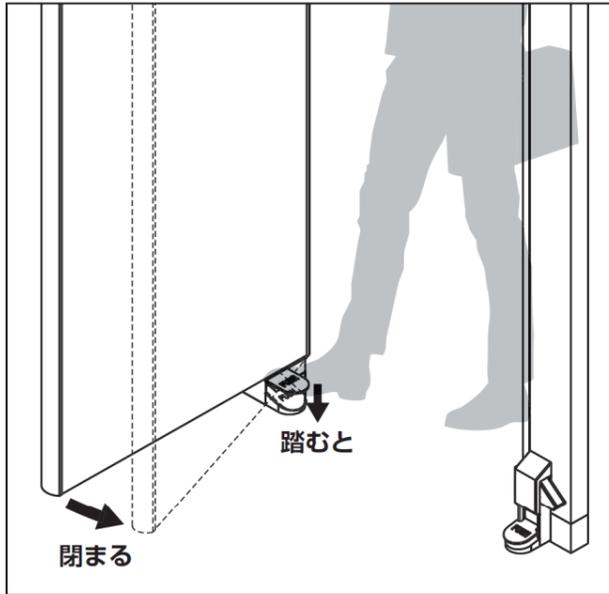


足で踏むだけの簡単操作

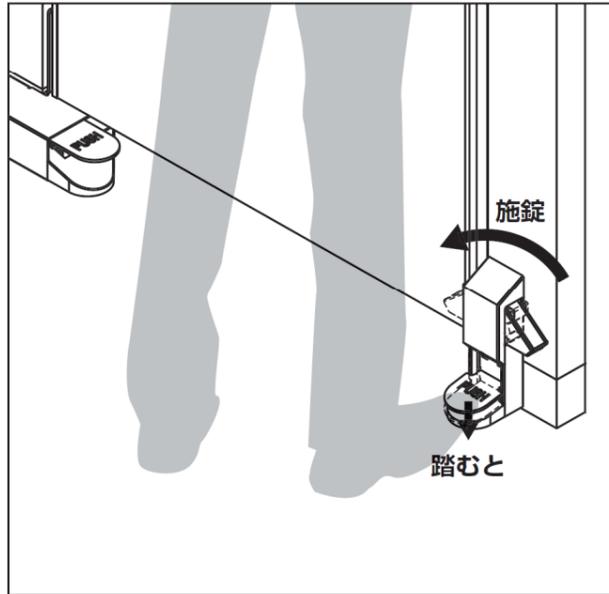
足で踏むだけで扉の開閉から施錠操作までできます。手に荷物を持った状態でも出入りが可能で、接触感染の可能性を低減させるなど衛生面の観点からも効果的です。

※常開内開きのブースでご使用いただけます。

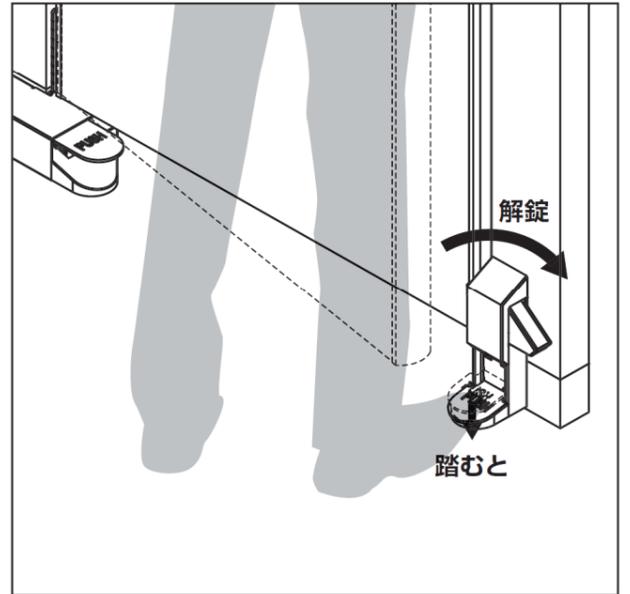
※一般的なトイレブースのように手で扉を閉めても作動に問題はありません。



① 個室に入る際、吊元側のペダルを踏んでから入るとドアがゆっくりと閉まります。
※ペダルは最後までしっかりと踏んでください。



② 個室側のペダルを踏むと施錠されます。



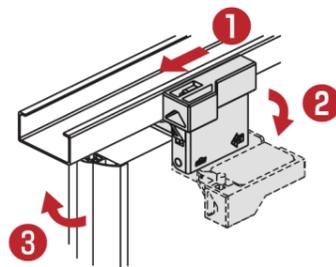
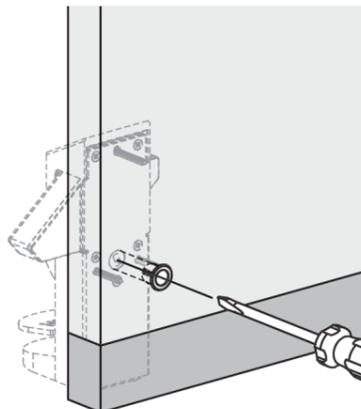
③ 個室側のペダルをもう一度踏むと解錠され、ドアがゆっくりと開きます。

安心の非常解錠機能付

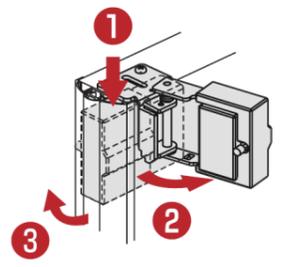
ブース内で人が倒れてしまった場合、外部からの救出が可能です。ヒンジと施錠機能を別体にする事で、インロック（閉め出し）対策にも配慮しています。

またロックを非常解錠しても、ブース内で人が倒れていて内側に扉を開けられない場合は、非常解戸当りを操作することで通常内開きのドアを外開きにできます。

※この機能を満たすにはNo.644-15を併用してください。



No.1690SA 非常解操作方法
非常解笠木戸当りを横にスライドさせて倒すと、ドアが外側へ開きます。

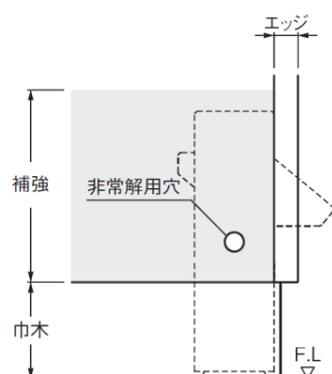


No.1690SB 非常解操作方法
非常解笠木レス戸当りを上から押すと、向きが変わりドアが外側へ開きます。

簡単施工

電気を使用しないため、ヒンジ側は一般的なグレビティヒンジと同じ要領で設置することができます。

ロック側もストライクを要さず、非常解操作用の貫通穴を開けてネジで固定するだけの簡単施工です。



ベビーキープ使用時のチャイルドロックとしても

施錠はベビーキープから操作できないので、子どものいたずらでドアが開いてしまう心配がありません。

